

JARL

香川クラブ報

No. 416 平成29年12月15日



J A 5 Y D E

忘年会のご案内

寒い冬が目の前に近づいてきました。皆様方には何かとお忙しいこととは思いますが、今年も恒例のクラブ忘年会を下記の通り開催致しますので、万障お繰り合わせの上、多数ご参加下さいます様ご案内申し上げます。

今年の出来事や久しぶりの思い出話等、一杯かたむけながら楽しいひとときを過ごしませんか。なお、恐縮ですが準備の都合上 12 月 20 日（水）迄に出欠のご返事を宜しくお願い申し上げます。

日 時 12 月 23 日（土・祝）午後 7 時～
場 所 魚と田舎料理 おかげや
高松市瓦町 1 丁目 1 2 - 1 タムラビル
TEL 087-862-6004
会 費 男性 5,000 円
女性 4,000 円
連 絡 先
J E 5 P B O



クラブミーティングの報告

JG5JXW

去る11月10日（金）市内三谷町の「高松市三谷コミュニティセンター」でクラブのミーティングが開催されました。会場では別の部屋から賑やかなカラオケの音などが聞こえていました。会議は岡田庶務担当の開会宣言で時間通りに始まり、先ず三好会長からあいさつに続いて全日本 ARDF 大会の状況等のお話がありました。最初の議題は、11月26日（日）に高松市震災対策総合訓練についての詳細を三好会長より説明があり、集合場所・集合時間・無線運用について確認しました。現時点で参加可能者は JA5IJL/JA5TOP/JE5PBO/JG5JXW/JH5LYW/JI5XTP の6名となっています。訓練日当日参加できる方は是非とも参加をお願い致します。

次に香川マラソンコンテストの担当について話し合い、以下の予定に決まりました。



2017 香川マラソンコンテスト (JA5YDE) 運用担当者表

日	12/1～12/2	12/3～12/4	12/5～12/6	12/7～12/8
運用者	JA5TOP	JA5IJL	JI5XTP	JA5TFJ
日	12/9～12/10	12/11～12/12	12/13～12/14～12/15	
運用者	JI5SAO	JG5JXW	JH5LYW	

※ いずれも交代は 08:00 時とする。なお、交信ログを JH5JYW まで。

続いて忘年会の日程についてはコマーシャルの都合で祭日がありがたいという意見があり 12月23日（土・祝日）に決定しました。開催場所については JE5PBO さんに手配をお願いし会報誌上にて案内する事となりました。（前頁案内参照）その後、香川クラブ結成 70 周年記念行事について話し合われました。まずは記念行事を実施するかしないか？を決めたいという三好会長の意見から、記念式典については 10 月に実施する事で決まりました。次に記念局運用についても実施するかしないかについて諮られ 7 月～9 月の 3 ヶ月の間で 3 千～5 千局をメドで運用することと決まりました。QSL カード作成に費用がかかるため費用の捻出について問題が残りました。解決の案として JA5YDE のシャックにあるジャンク品を、3 月のハムフェアで販売してはどうか？という意見が有り JG5JXW が担当となって実施することとなりました。また図案については今後検討していきたいということになっています。その他の話題として JA5TOP さんから ALL JA5 コンテストの結果をお知らせいただきました。入賞したクラブ員は JI5XTP さんが電信マルチバンド部門で四国 1 位、JG5JXW が電信 3.5MHz 部門で香川県 1 位（四国 2 位）、JH5LYW さんが電信 14MHz 部門で香川県 1 位（四国 2 位）、香川クラブ JH5YDE については三好会長のご尽力により、電信社団部門で四国 1 位となりました。今回はいろんな話題があり、あっという間に 21 時を過ぎてしまい職員の方に閉館の督促を受けてしまいました。

また、毎回ながら会長奥様のお手製ケーキが配られ、皆さんで戴きました。会長さん有難うございました。

【参加者】 JA5AHM/JA5IJL/JA5TFJ/JA5TOP/JE5PBO/JG5JXW/JH5LYW
JI5SAO/JI5XTP (9 名)

2017 全日本 ARDF 競技大会を振り返って

JH5LYW

2017 全日本 ARDF 競技大会が 11 月 4 日(土)[3.5MHz 部門]・5 日(日)[145MHz 部門]にお隣の徳島県勝浦郡勝浦町で開催されました。

四国地方では、1994 年愛媛県久万高原、2011 年香川県みろく公園に次いで 3 回目の開催となりました。



近年、アナログ的趣味の世界へ若者等の関心が薄くなりアマチュア無線も例にもれず、ARDF についても継続的に楽しんでいる、また興味を持っている人の減少が顕著であり、大会の運用は厳しくなりつつあります。

そんな中、2015 年滋賀県野洲市で開催された全日本競技大会の後、四国地方全体で特に ARDF 香川のメンバーが全面的にバックアップすることを条件に JARL 徳島県支部が 2017 全日本競技大会開催に手を挙げてくれました。

徳島県での ARDF と言えば、第一回四国地方競技大会が阿波池田町で開催された以後は停滞しており、競技人口も 1~2 人が個人的に大会に参加する程度で推移してきました。近年数人が積極的に近隣の大会に参加するようになり、数年前から自前の大会も開けるようにはなりましたが、大会運営に精通している人が不足しており、ほとんどの方が ARDF のルールや経験のない人たちの寄せ集めですので、他県からのサポートが不可欠の状態でした。

県民性と言えばそうかも知れませんが、何度も意見の食い違いや掴みかからんばかりの衝突、周知・連絡の不徹底など、かなりトラブルもあったようです。

そこで、香川県から ARDF 香川のメンバーのほとんどが大会準備に何回も自弁で参加・協力して大会をサポートし、根気よく JARL 徳島県支部を支え大会までこぎつけました。



大会には、全国から 110 名、韓国から 5 名の選手とそのサポータ十数名、それにスタッフ約 60 名が参加し 2 日間の大会を盛り上げ、勝浦町長や町議会議員などが駆けつけてくれ盛大に開催されました。

競技大会の舞台は高低差が規定の 200m ぎりぎりと厳しく、急こう配の山間部で、しかも競技エリアのほとんどがミカン畑。



競技エリアからの逸脱・急こう配による転倒や怪我・収穫前のミカン畑への進入によるトラブルなど懸念されましたが、地元への周知が徹底されており競技中も出会う人たちは非常に協力的であったことには感心しました。

特に、玉ちゃん応援団という地元の方による看板には驚きました。

競技エリアからの逸脱は若干あったようですが行方不明者が出ることなく、擦過傷

程度の小さな怪我人が2日間で2人というものでした。
たぶん歴史に残るトレインになったのではないかと感じました。

選手の感想は、とにかく筋肉痛が酷いとの意見が多く見受けられました。大会運営に一部不手際があったり、集計機器類にトラブルがあったりしましたが、香川のサポーター各局の機転により臨機応変に処理でき事無きを得たようです。

また、表彰式では斬新なアイデアが取り入れられており、今後の大会の参考になるような企画がありました。閉会式では阿波踊りのプロ「やっこ連」が招かれ会場狭しと踊りまくり、後半は「踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らなりや損々」と参加者全員が踊りに参加し会場が一体となって乱舞し2日間を締めくくることができました。



参加選手からの評判は概ね好評だったのではないかと思います。

何れにせよ、大会が不成立になるほどの重要なトラブルもなく大会を終了できたことや四国地方が力を合わせ大会を成功させられたことは大いに誇れることと思います。

来年の世界競技大会は韓国での開催が決定しておりますが、

私を含め今大会のサポートに回ったARDFメンバーには選手として今回の大会には参

加しておりませんので、世界競技大会への参加資格がなくなり辛い選択であったにもかかわらず、自己の欲望を犠牲にしてでも大会をサポートしてくれたことは、ARDF のみ



でなくアマチュア無線にとっても四国地方の活動に大いに寄与したのではないかと思います。

数年後には、また四国地方で全日本競技大会の開催を依頼されるであろうと予想されますので、折に触れ今から JARL 高知県支部にネジを巻いておかねばと目論んでおります。

決して私の役目ではないのですが、ARDFを楽しんでいる一人の参加者として今後も出来得る限り協力をしようと思っております。

この競技は、皆さんが懸念するような体力は決して必要ありません。

体力に応じた楽しみ方をして日頃の運動不足を解消するとともに、地図読み、地形や障害物による電波の強弱や伝搬の予測、アンテナやアッテネータの使い方、そして何より自然と一体となって空気を感じるのに持ってこいのスポーツです。

2018 全日本競技大会は北海道地方が決定しております。

私の ARDF に対する傾注の原点は 1995 年に北海道江別市野幌森林公園で開催された全日本競技大会に参加できたことです。

その時の競技もその後企画された観光も、未だに臉に焼き付いていますし楽しかった思い出ばかりです。

来年は、その北海道での大会とあり今から大いに楽しみにしているところであります。

全日本競技大会はもちろん、その前後に計画するであろう観光旅行を今から心待ちにしている次第です。

クラブ員各位には、例え競技に参加しなくても観光旅行だけでも一緒にしませんか？

【今大会にサポータとして参加したクラブ員】

JA5TOP/JA5UVT/JH5LYW/JH5PRJ/JF5MED/JI5XTP/JJ5CAE (7名)

平成 29 年度高松市震災対策総合訓練

JA5TOP

このクラブ報発送のほんの少し前、11月26日（日）に平成29年度高松市震災対策総合訓練が牟礼町牟礼中学校グラウンドで行われました。それより前の9月1日に初打ち合せ、11月1日に第2回目の打ち合せがあり、当日を迎えました。

訓練想定は「平成29年11月26日（日）午前9時西日本全域で強い地震が発生し、高松市内でも震度6強を観測した。このため、多数の家屋が全壊し、また火災が発生するほか、道路の破損や交通機関、通信施設、電気供給施設等に甚大な被害が生じている。」との内容でした。私達香川クラブは朝8時過ぎからクラブ員で放送席テント下、指定席でアンテナ設営やリグのセッティングをして訓練に供えました。

8時50分、本部から放送開始、訓練想定の説明のあと、9時に地震発生で訓練



が開始されました。

9時20分過ぎ「訓練番号4」香川クラブの出番です。ナレーターからJARL香川クラブの紹介がされたあと、アマチュア無線局が大規模な災害時に活躍したことが紹介されていよいよ私たちの無線通信が始まり、被害状況・避難状況報告が放送席から会場全体に流されました。「クンレン、クンレン、クンレン、こちらJA5YDE震災



対策本部・・・」約5分間の持ち時間でしたがクラブ員の皆さん真剣に行動して、もしもの時に備えた訓練を体験していました。

今回はナレーターが不慣れと紹介後の訓練開始や反応が遅く時間に押されていました。この後は他の各訓練や施設の見学等がありましたが三好会長から市職員の許可をもらって少し早めに切り上げました。

参加のクラブ員の皆様お疲れ様でした。

〔参加者〕 JA5IJL/JA5TFJ/JA5TOP/JE5PBO
JG5JXW/JH5LYW/JI5SAO/JI5XTP
(8名)



クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送 付 先：E-mail

Fax

郵 送 先：〒761-

★★★ 新入会員募集中 ★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成69年(1948年10月結成)になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。

クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

*お知らせ

J A R L 香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

会員の皆様には会費納入につきまして、ご協力有難うございます。

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
編 集 者	J A 5 T F J	横 田 寿 夫
	J A 5 T O P	平 賀 正 明
	J I 5 V U Z	市 原 義 博
	J G 5 J X W	坂 井 進 史